

令和4年第2回郡家警察署協議会開催状況

開催日時	令和4年6月23日(木) 午後2時30分から午後3時30分まで	
開催場所	郡家警察署 2階訓授室	
出席者	委員 (定数5人)	植田会長、山根副会長、岡森委員、奥村委員、小谷委員 以上5人
	警察	足羽署長、中田管理官、河原生活安全刑事課長、伊藤地域交通課長、田辺会計課長、警備課員、警務課員3人 以上9人
議 事 概 要		
<p>1 挨拶</p> <p>(1) 会長挨拶</p> <p>いまだ全国的に新型コロナウイルスの感染状況が落ち着かないが、このような中でも、管内の安全安心のため日々頑張っておられる郡家警察署の皆様には、心から敬意を表したい。</p> <p>新型コロナウイルスの感染状況もやや落ち着いてきた感があるが、人の動きが活発になると、今度は交通事故や振り込め詐欺被害の発生が懸念される。</p> <p>高齢者の割合が多い八頭町や若桜町では、こういった事案に対する関心が高いため、引き続き、高齢者対策を中心とした各種広報や啓発活動の推進をお願いしたい。</p> <p>(2) 署長挨拶</p> <p>警察署協議会は、住民の代表である協議会の委員が意見・要望を発信して、警察業務の運営に反映させる諮問機関であり、昨年は、このコロナ禍であったが、委員の皆様の御理解の下、継続的に開催することができた。</p> <p>今年度も、当協議会と連携しながら、地域住民の方々が、安全、安心に暮らせるよう管内の治安維持に努めていくので、御協力をお願いします。</p> <p>2 業務推進状況等説明</p> <p>(1) 生活安全刑事課の取組結果</p> <p>生活安全刑事課長から、特殊詐欺の発生状況、被害防止活動の取組、少年非行防止活動及び福祉犯被害防止活動の取組結果について説明があった。</p> <p>委員からの主な意見、質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。</p> <p>委員： 管内でも特殊詐欺被害が発生しているということであるが、実際のところ、被害に遭っている人はもっといるのではないか。</p> <p>警察： 正確な被害実態を把握することは難しいが、実際、警察に届けられていない被害がある可能性は否定できない。引き続き、関係機関と連携しながら被害防止のための活動を強化していく。</p> <p>(2) 地域交通課の取組結果</p> <p>地域交通課長から、令和4年5月末現在の管内の交通事故発生状況、郡家警察署速度取締まり指針の説明と取組状況、氷ノ山における山岳遭難発生状況と遭難防止に関する取組状況について説明があった。</p> <p>委員からの主な意見、質疑等とそれに対する警察の回答は次のとおりであった。</p> <p>委員： 最近、道の駅の駐車場等で、駐車方法を巡って車両ドライバーとツーリングバイクのライダーがトラブルとなったり、接触事故を起こしていると</p>		

いう話を聞いた。

車だけでなく、バイクに対する啓発活動もお願いしたい。

警察： これからの季節、県外からのバイクも増加していくことが予想されるので、広報や取締りを通じて周知を図っていく。

委員： 横断歩道での歩行者保護が言われているが、車を運転していると、横断したい人が判断が難しいことがある。特に年配の歩行者は分からないことが多いので、高齢者に対する横断歩道の渡り方などの交通ルールの周知も必要ではないか。

警察： 高齢者に対する横断歩道の横断方法の講習も実施していく。

3 監察の取組状況

警察署長が、監察の取組状況について報告した。

4 その他

次回協議会は9月頃に開催予定である。